横浜の
中小企業の皆さまと
共に歩んだ30年
IDEC横浜はおかげさまで30周年を迎えました

30th IDEC YOKOHAMA

Part3

事業承継をきっかけに自社の「株式・財産」を見直す ～財産承継と税改正のポイントを知り今から出来る準備を考える～

事業承継は、会社の現状を見直す好機です。事業承継をきっかけに自社株式や財産を見直しませんか？これから事業を引き継ぐ経営者・後継者・後継候補者の方が自社の事業、財務及び承継上の課題を理解し、経営者として会社の将来を考えるための基礎を身につけることを目的とします。
Part3では、自社の株式や財産について学びます。
これから会社を託す方も引き継ぐ方も事業承継をきっかけに自社株式や財産について整理しませんか？

この研修で得られること

現経営者の方へ
自社の財産を整理し承継に向けた準備や今後改善すべき課題を明確にします。
後継者・後継候補者の方へ
自社の財産状況を把握して将来の経営判断に備えます。

対象

横浜市内中小事業者の現経営者、後継者、後継候補者で経営について体系的に学んだ経験が少ない方

定員

10社(1社2名まで)
※経営者と後継者の同時参加をオススメしています。

費用

無料



講師
足立 祐介
横式会社横浜総合マネジメント
税理士



サポート
栃倉 恒敬
横式会社横浜総合マネジメント
代表取締役

2027年1月21日(木)
14:00 - 17:00

お問合せ先

(公財) 横浜企業経営支援財団 経営支援部 経営支援課
HP：https://www.idec.or.jp/event/
TEL：045-225-3714 E-mail：keiei@idec.or.jp

お申込みは
こちら

研修概要

Part3
(1/21)

財産承継編

①講義：経営者・後継者が押さえたい財産承継の基本

・自社株式の役割と株価評価の基本的な考え方
・株式・事業用資産の引継ぎ方法と税負担の基本
・借入金・経営者保証と円滑な承継に向けた準備

②ワーク：自社の財産承継に向けた課題と準備を考える

・自社株式・事業用資産・借入金等の現状を整理する
・財産承継における課題と確認事項を洗い出す
・承継に向けた今後の準備と行動計画を考える

その他

・3回シリーズの研修プログラムです。ただし、各回で完結しますので単発での受講も可能です！
・最低開催人数に達しない場合、中止となることがあります。
・各研修では課題を用意しています。ご希望により講師、事務局がフォローアップ訪問を実施します。

後援（予定）

神奈川銀行、川崎信用金庫、湘南信用金庫、横浜信用金庫

会場

横浜情報文化センター11階 大会議室(横浜市中区日本大通11番地)



(電車)
・みなとみらい線「日本大通り駅」３番出口直結
・JR線「関内駅」南口 徒歩10分
・横浜市営地下鉄「関内駅」１番出口 徒歩10分

(バス)
・市営バス
「日本大通り駅 県庁前」バス停徒歩１分